

2020 年度「学生による教育環境改善のためのアンケート」結果

【実施概要・調査方法】

「学生による教育環境改善のためのアンケート」は、学部生、大学院生、聴講生などのみなさんから意見を広く集め、窓口や施設に対する満足度を調査し、課題を発見することを目的として年 1 回秋学期末に実施しております。

アンケートは、原則、第 1 3 回目あるいは第 1 4 回目の授業日（最終授業日）（1 月 9 ～ 2 6 日）のクラス指定の必修科目、演習科目にて教員から学生への指示の下でおこないました。本学では 2020 年度秋学期は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実技・実習を伴う授業等を除くほとんどの授業を遠隔（オンライン等）で実施しました。これにより、リアルタイム型以外の授業では授業中に教員から学生への指示が困難となり、対象となる全ての学生に対して、1 月 9 日～ 2 7 日の間に各自アンケートに回答するよう PorTa II の個人向け掲示板や電子メールにより呼びかけました。

アンケートの内容については、選択式と自由記述式をとり、選択式では窓口サービスや施設の設間に対する満足度を調査しました。また、自由記述式では、設間にある窓口、施設を具体的に選択させ、それに対する満足度とその理由の記述を求めました。

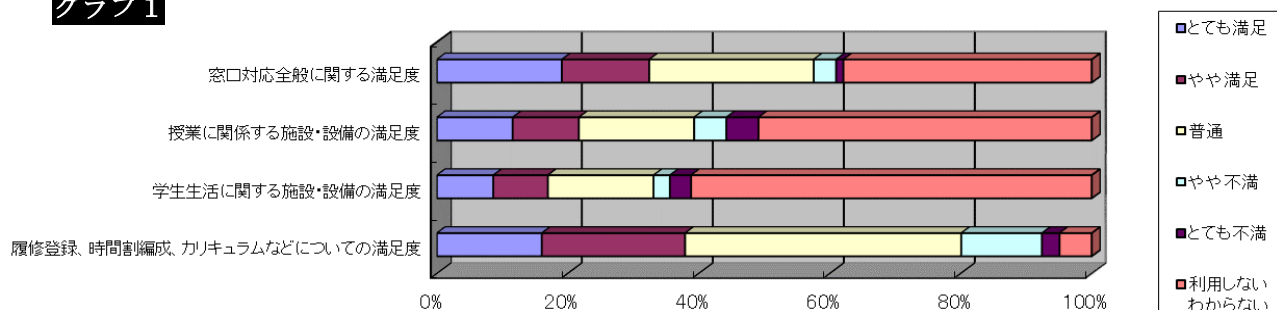
【集計方法】

選択式については、それぞれの設間に対し集計をおこない、また自由記述については、回答者が入力した原文をそのまま集計しました。なお、集計の際には学生個人を特定するデータは一切含まれておりません。

【結果報告】

学部生、大学院生、聴講生など合わせて 8, 187 名の対象者の内、1,079 名のみなさんから回答いただきました（回答率：約 13.2%）。そのうち学部生、大学院生については、それぞれ所属別・学年別に満足度を集計しました。各設間に対する回答者全体の満足度の結果は**グラフ 1**の通りです。自由記述については、回答者個人を特定できないように資料を作成し関連事務局へ渡しました。個々に対する質問には回答しませんが、「自由記述に対する事務局からのフィードバックコメント」として大学からの回答をホームページに掲載します。なお、満足度について、2020 年度はコロナ禍のため、学生の利用が過年度と異なることを考慮する必要があります。

グラフ 1



【今後について】

今後は「事務局自己点検・評価委員会」を中心に、アンケート結果に基づく課題点を抽出し、その検討及び改善に取り組みます。なお、活動状況・改善報告等については、アンケート結果に対してのフィードバックコメントとして回答するとともに、適宜、大学ニュースやホームページにて報告します。